

## 《注》

- ・下記製品は、“化学物質等の危険性又は有害性等の表示又は通知等の促進に関する指針”における対象製品ではありませんので、安全データシート(SDS)の類似書式で報告します。
- ・下記情報は、現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。
- ・注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
- ・ここに掲載した数値は参考値であって、保証値ではありません。

整理番号：HP

管理番号：AP-10-16

制定 1996年02月20日

改訂 2025年04月01日

## 1. 製品及び会社情報

会社名：タキロンシーアイ株式会社

住所：〒671-1393 兵庫県たつの市御津町苅屋 1455 番地

担当部門：網干工場 技術グループ

電話番号(緊急連絡先)：(079)-322-4190 FAX 番号：(079)-322-4195

製品名：タキロンPPプレート (難燃グレード)

RPPN PN303, PPN PN303

プラスチック板

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類：分類基準に該当しない

GHS ラベル要素：該当しない

最重要危険有害性：通常使用に際しては該当しないが、燃焼した場合の煙・ガスを多量に吸入すると粘膜（目，鼻，喉）を刺激し頭痛，身震い，吐き気，食欲不振を起こす恐れがある。

特定の危険有害性：劣化温度(250℃)以上の温度域では可燃性。

化学物質等の分類：人体に対する影響は知られていない。

## 3. 組成，成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

一般名：ポリプロピレン複合材料

化学特性に関する情報：

成分 (化学名)		含有量 (質量%)	構造式	CAS No.	(化審法) 官報公示 整理番号
ポリプロピレン		含有量は 企業ノウハウ です。	$[\text{CH}_2\text{-CH}(\text{CH}_3)]_n$	9003-07-0	6-402
難 燃 剤	デカブロモジフェニルエタン		$\text{C}_{14}\text{H}_4\text{Br}_{10}$	84852-53-9	4-1735
	三酸化アンチモン		$\text{Sb}_2\text{O}_3$	1309-64-4	1-543
タルク			$\text{Mg}_3\text{H}_2(\text{SiO}_3)_4$ (主成分)	14807-96-6	—

危険有害成分：三酸化アンチモン

#### 4. 応急措置

吸入した場合：・固形物につき該当せず。

ただし、熱加工あるいは切断加工時に発生するガスを大量に吸入したときは、新鮮な空気のある場所に移動すること。

喉、呼吸困難やその他の症状がでたときは、医師の手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：

- ・人体への特別な影響はありませんが、必要に応じて触れた箇所を石鹸または皮膚用洗剤を使用しよく洗浄する。

目に入った場合：固形物につき該当せず。

飲み込んだ場合：固形物につき該当せず。

---

#### 5. 火災時の措置

消 火 剤 ：・水、ABC 粉末消火剤、炭酸ガスを使用する。

特定の消火方法：・指定の消火剤を使用する。

- ・可燃性の物を周囲から素早く取り除く。
  - ・熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、HBr ガスなどが発生し、これらの吸入による危険が生じたりする可能性があるため、必要に応じて適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
  - ・消火活動は、風上から行なう。
- 

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：固形物につき該当せず。

環境に対する注意事項：固形物につき該当せず。

除 去 方 法 ：固形物につき該当せず。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取 扱 い

技術的対策： 高温で変形を生じ、常温でも経時的にクリープ変形する。

注意事項： みだりに火気を近づけない。

安全取扱い注意事項：データなし。

保 管

技術的対策： 3,000 kg 以上保管する場合、消防法の指定可燃物に該当しますので、保管などにあたっては、各市町村条例にしたがってください。

混触禁止物質： 知見なし

保 管 条 件：・直射日光・高温・高湿・紫外線の強い照射を避け、変質等を防ぐため、屋内で保管してください。  
・横積み、下積みを避けてください。

容器包装材料： ダンボール紙

---

#### 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 作業条件によって揮発ガスが発生する可能性がありますので、局所排気装置などを使用し、また近くに手洗い、洗眼などの設備を設けるようにすること。

管理濃度： 設定されていない。

許容濃度： 設定されていない。

保 護 具： 呼吸器の保護； 作業条件によって、保護マスクを着用する。

手の保護； 作業条件によって、保護手袋を着用する。

目の保護； 作業条件によって、保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護； 作業条件によって、作業着、安全靴を使用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外 観 (容器): 板状 (ダンボール紙包装)  
(物理的状态・色・臭い): 白色固体、臭いなし。  
p H : 該当せず。  
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲  
融 点 : 150~170℃  
引 火 点: 約340℃  
発 火 点: (自然発火温度 約440℃以上)  
爆発限界: 知見なし (粉塵は爆発性混合気を生成する場合がある。)  
密 度 : 1.30~1.45 g/cm<sup>3</sup>  
溶媒に対する溶解性: 水に不溶

---

## 10. 安定性及び反応性

安 定 性 : 紫外線・熱によって劣化する。  
一般的な貯蔵、取り扱いにおいては安定で反応性はない。  
特定条件下で生じる危険な反応: 知見なし  
危険有害な分解生成物: 熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、HBr ガスなどが発生する。

---

## 11. 有害性情報

急性毒性 : 症例なし  
ただし、成分三酸化アンチモンの経口毒性 LD<sub>50</sub>: 20g/kg  
局所効果 : 症例なし

---

## 12. 環境影響情報

・残留性、分解性、生体蓄積性については、特に知見がない。

---

## 13. 廃棄上の注意

残 余 廃 棄 物: 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」施行令 第6条に準拠し、  
150mm 角以下に破碎して埋め立てるか、燃焼温度 800℃以上で焼却し、  
煤塵を 280℃以下の低温で除去できる燃焼炉で処理する。  
その他、取り扱いおよび保管上の注意の項記載注意事項を遵守する。  
汚染容器・包装: 包装のダンボールは、ダンボール(紙)類として廃棄する。

---

## 14. 輸送上の注意

輸送に関する国際規制によるコード及び分類に関する情報: 知見なし

輸送の特定の安全対策及び条件:

共 通 ; 取扱いおよび保管上の注意の記載事項に従う。  
陸上輸送; 各輸送に定められている輸送方法に従うこと。  
海上輸送; 船舶安全法に定めるところに従うこと。  
航空輸送; 航空安全法に定めるところに従うこと。

## 1 5. 適用法令

- 消 防 法 : 第 9 条の 3 危険物の規則に関する政令第一条の 12 別表第 4  
指定可燃物 合成樹脂類に該当
- 労働安全衛生法 : 対象物質 38 番アンチモン及びその化合物を含む。
- 毒物・劇物取締法 : 劇物対象物質(三酸化アンチモン)を含む。
- 船舶安全法 : 施行規則第 12 条危険物 (毒物) 対象物質(三酸化アンチモン)を含む。
- 航 空 法 : 施行規則第 194 条告示別表第 9 毒物対象物質(三酸化アンチモン)を含む。

本製品は、“化学物質等の危険性又は有害性等の表示又は通知等の促進に関する指針”における対象物質ではありませんが、原材料として下記の物質を使用しています。

P R T R 法 : 第一種指定化学物質を含む。

別表第 1 (政令番号 048 アンチモン及びその化合物)

---

## 1 6. その他の情報

注 意 :

- (1) 本データシートは、化学製品の工業的な一般的取り扱いについての最新の情報を集めたものですが、危険、有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには、十分注意して下さい。
- (2) 上記情報は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により訂正されることがあります。
- (3) 注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、本製品に他の化学物質を混合したり、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策、評価を実施検討の上、ご利用下さい。
- (4) 本データシートに掲載した数値は、保証値ではありません。